

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】令和 1 年 12 月 5 日 (2019.12.5)

【公開番号】特開 2018-131625 (P2018-131625A)

【公開日】平成 30 年 8 月 23 日 (2018.8.23)

【年通号数】公開・登録公報 2018-032

【出願番号】特願 2018-48801 (P2018-48801)

【国際特許分類】

C 08 J 5/18 (2006.01)

C 09 K 21/02 (2006.01)

C 09 K 21/04 (2006.01)

C 09 K 21/12 (2006.01)

B 32 B 27/18 (2006.01)

B 32 B 27/20 (2006.01)

C 08 L 101/00 (2006.01)

C 08 K 3/04 (2006.01)

C 08 K 3/016 (2018.01)

C 08 K 3/013 (2018.01)

C 08 K 5/49 (2006.01)

B 32 B 3/30 (2006.01)

【F I】

C 08 J 5/18 C E R

C 08 J 5/18 C E Z

C 09 K 21/02

C 09 K 21/04

C 09 K 21/12

B 32 B 27/18 B

B 32 B 27/20 Z

C 08 L 101/00

C 08 K 3/04

C 08 K 3/016

C 08 K 3/013

C 08 K 5/49

B 32 B 3/30

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 10 月 23 日 (2019.10.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

全長が 2 m 以上であり、耐火シートの熱収縮率が M D 方向および T D 方向ともに 1 % 以下であり、各耐火シートの厚みが 0.5 mm 以上であり、バインダー樹脂に熱膨張性黒鉛と、熱膨張性黒鉛以外の熱膨張性無機物および無機充填剤の少なくともいずれか一方とを含む樹脂組成物からなる耐火シート。

【請求項 2】

熱膨張性黒鉛と、リン化合物と、難燃剤と、無機充填剤とをさらに含み、熱膨張性黒鉛、リン化合物、難燃剤及び無機充填剤の合計の含有量が、40～80質量%である請求項1に記載の耐火シート。

【請求項3】

全長が2 m以上であり、シート表面に凹凸が設けられている、バインダー樹脂に熱膨張性黒鉛と、熱膨張性黒鉛以外の熱膨張性無機物および無機充填剤のいずれか一方とを含む樹脂組成物からなる耐火シート。

【請求項4】

各耐火シートの厚みが0.5 mm以上であり、かつ厚みばらつきが0.1 mm以下である複数の耐火シートの積層体を含む請求項3に記載の耐火シート。

【請求項5】

前記耐火シートの表面がマット加工されている請求項1～4のいずれかに記載の耐火シート。

【請求項6】

1 Hz下で温度分散（昇温速度5 /分）での動的粘弾性を測定した際のtanピークの温度が80 以下である請求項1～5のいずれかに記載の耐火シート。